

令和7年度 愛教研栄養教員部リーダー研修会報告

- 1 趣 旨 栄養教諭・学校栄養職員が専門職としての資質の向上に努めるとともに、支部間の連携を強化し、支部活動の更なる活性化を図る。
- 2 主 催 愛媛県教育研究協議会
- 3 参 加 者 31名（栄養教員部部長・副部長・正副支部部長）
- 4 期 日 令和7年7月24日（木）
- 5 会 場 エスポワール愛媛文教会館 4階会議室 寿
〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33 TEL (089) 946-2772
- 6 研修内容
 - (1) 指導講話 愛媛県教育研究協議会 専門局長 越智 誠司
 - (2) 講 演
演題「食から暮らしを輝かせよう！
～行事食を例にとって～」
講師 食卓文化研究家 長尾 典子 先生
 - (3) 指導講話 「学校給食の危機管理」
講師 愛媛県教育委員会保健体育課
指導主事 折井 智栄 先生
 - (4) 情報交換



【感想等】

- オンデマンド配信を取り入れた、参集型のリーダー研修会を開催することができた。
- 講演では、食卓文化研究家 長尾典子先生より、「食卓から暮らしを輝かせよう！～行事食を例にとって～」と題し、和食文化の特徴や行事食の歴史、郷土料理等を現代風にアレンジして食卓に並べる方法を紹介していただいた。郷土料理や行事食の一つ一つに深い意味があること、不変の願いは元気で幸せに生きていきたいということ、食べ物や食卓の環境が人の心をつくるということについて学ぶことができた。参加者からは、「行事食の奥深さを知ることができた。」「子供たちに伝えていきたい。」「食から喜びを伝えることができるように学んだことを生かしたい。」などの感想が寄せられた。
- 指導講話では、折井智栄指導主事より、「学校給食の危機管理」と題し、異物混入の防止と食物アレルギーの対応について御指導いただいた。異物混入の防止では、調理場の点検とともに配送校の衛生管理にも気を付けなければならないことを学んだ。また、食物アレルギーの対応では、県内で発生した事故事例を基に具体的な対策方法を教えていただいた。食物アレルギー対応の事故をなくすためには、関係機関と連携しながら組織的に対応することが大切であることを再確認できた。
- 情報交換では、「食物アレルギー対応における各市町の取組等について」をテーマに、支部の枠組みを超えた情報共有や意見交換をすることができ大変有意義な時間となった。
- 今回の研修内容を各支部の会員と共有し、栄養教諭等として研鑽に励みたい。